



2020年12月10日

各 位

会 社 名 神島化学工業株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 池田 和夫  
(コード番号 4026 東証第二部)  
問合せ先 取締役総務部長 小田島 晴夫  
電話 (06)6110-1133

**通期業績予想及び剰余金の配当（中間配当）並びに  
期末配当予想に関するお知らせ**

近時業績動向等を踏まえ、2020年9月10日の2021年4月期第1四半期決算短信において、未定としておりました通期業績予想を下記のとおり算定いたしましたので、お知らせいたします。

また、2020年12月10日開催の取締役会において、2020年10月31日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議し、2021年度4月期期末配当予想を算定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 通期業績予想について

(1)2021年4月期通期業績予想

(2020年5月1日～2021年4月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	19,200	1,150	1,200	850	92円75銭
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年4月期)	21,198	927	874	600	65円64銭

## (2)通期業績予想の理由

2021年4月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を合理的に算定することが困難なことから、未定としておりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響は、引き続き上期並みに継続するとの仮定のもと、現時点で入手可能な情報に基づき、売上高につきましては、建材事業は上期並み、化成品事業につきましても、難燃水酸化マグネシウムが影響を受けるものの、引き続き海外の酸化マグネシウムやセラミックスは好調であり、上期並みを見込んでおります。損益面は、高収益率製品の拡販、生産性向上等の収益改善、固定費削減により打ち返し、増益予想といたしました。

## 2. 剰余金の配当(2021年4月期中間配当)及び期末配当予想の公表について

### (1)剰余金の配当(中間配当)の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2020年9月10日公表)	前期実績 (2020年4月期中間)
基 準 日	2020年10月31日	同左	2019年10月31日
1株当たり配当金	10円00銭	同左	10円00銭
配当金総額	91百万円	—	91百万円
効力発生日	2021年1月12日	—	2020年1月14日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2)期末配当予想の内容

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前 回 予 想	10円00銭	—	—
今回修正予想		15円00銭	25円00銭
当 期 実 績	10円00銭		
前期実績 (2020年4月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭

### (3)理由

当社は、株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題のひとつと認識しており、配当につきましては、長期的に安定的な配当の継続を基本に、各期の利益水準、配当性向、及び将来に向けた内部留保の確保等を総合的に勘案し、株主のみなさまに利益還元する方針としております。

2021年4月期通期の業績予想が前期実績を上回る見通しとなりましたので、期末の配当予想を1株当たり5円増額した15円にいたします。その結果、年間の配当予想は1株当たり5円増額した25円となります。

(注) 上記の予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想とは異なる可能性があります。

以 上